

山形県立鶴岡南高等学校PTA

学校紹介

校長 坂尾 聡 生徒数 584名
PTA会長 佐々木 美佳 PTA副会長 石井 裕樹 古野 伸典

本校は明治21(1888)年に荘内中学校として創立され、今年で創立132年となる。「自主・叡智・剛健」を校是とし、地域はもとより国内外で活躍する有為な人材を多く輩出してきた。部活動にも全力で取り組んでおり、運動部・文化部ともに多くの生徒が東北大会・全国大会への出場を果たしている。また、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、SSH事業の取り組みの根幹をなす「鶴南ゼミ」では、自分が興味のある分野・現象・事象についてより深く学び、探究する時間となる。2年生の探究活動では研究内容を英訳し、進路研修旅行において台湾の同世代の生徒との研究交流を行っている。



鶴南ゼミ発表会（ステージ発表）

PTA活動

(1) PTAの日（PTA総会）

例年4月29日を「PTAの日」と定め、PTA総会および各学年PTAを開催している。この日は午後から、授業参観・学年PTA・PTA総会の3つを連動させる日程にすることで、保護者が参加しやすい体制となっている。昨年度の参加率は66.3%であり、過去5年間ほぼ60パーセントを超える参加率となっている。



南高祭(文化祭)での給水所

(2) 南高祭PTA企画

本校では南高祭（学校祭）が7月下旬に体育祭と文化祭との隔年開催で行われている。平成23年度から保護者も主体的に参加し、ここ数年は給水所のブースを設け、生徒全員に冷たい飲み物を提供している。例年、猛暑日となることが多く、熱中症の予防に一役買っている



南高祭(体育祭)での給水所

(3) PTA講演会

PTA研修事業の一環として、講師を招いて生徒と保護者を対象に講演会を行っている。保護者会員の関心のある大学の情報や奨学金制度のしくみについて知識を深め、子供の大学進学をPTAとしてバックアップするとともに、家庭教育・学校教育の充実を図ることを目的としている。今年度は、日本学生支援機構より講師のかたを招き、200名を超える保護者の参加が得られ、有意義な時間を共有することができた。



今年度のPTA講演会

(4) 登校時あいさつ運動

例年、秋の県高校生マナーアップ運動と連携して登校時のあいさつ運動を行っている。各クラスのPTA評議員が、5日間交替で校門前や生徒昇降口前たち、PTA評議員と生徒との間で元気な挨拶が飛び交っている。

(5) 地区PTA

出身中学校ごとに地区PTAを設けている。各地区が抱える課題について、同じ地区の保護者同士がお互いに情報を共有して、親睦と連携を深めている。希望する地区のみでの開催で、昨年度は13地区ある中の7地区で行われた。

学年毎のPTA参加活動

本校では、学年ごとに保護者向け進路ガイダンスを行っている。本校の進路指導課長による説明会や、外部講師による講演会など、学年や時期に合わせた内容で、多くの保護者が参加している。また、東北大学等のオープンキャンパスに1年生2年生と一緒に希望する保護者も参加するなど、保護者の立場から大学進学への意識向上、不安解消に努めている。

終わりに

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、「PTAの日」は中止となり地区PTAも開催が見送られている。こうした中で、PTA講演会は例年以上の参加者にも恵まれ実施することができた。いまだに収束の気配もなく制約の多い中ですが、子どもたちの夢の実現のため、学校・家庭・地域との連携を深めて、これからも特色あるPTA活動の模索・実践をはかっていきたいと思っております。



校門のモニュメント「飛翔」